

すい臓がんリスク検査

(アポリポ蛋白A2アイソフォーム、CA19-9)



血液検査

5,500円 (税込)

すい臓がんは早期発見が難しく、がん死亡数の第4位です※1

■当てはまるリスクはありませんか？

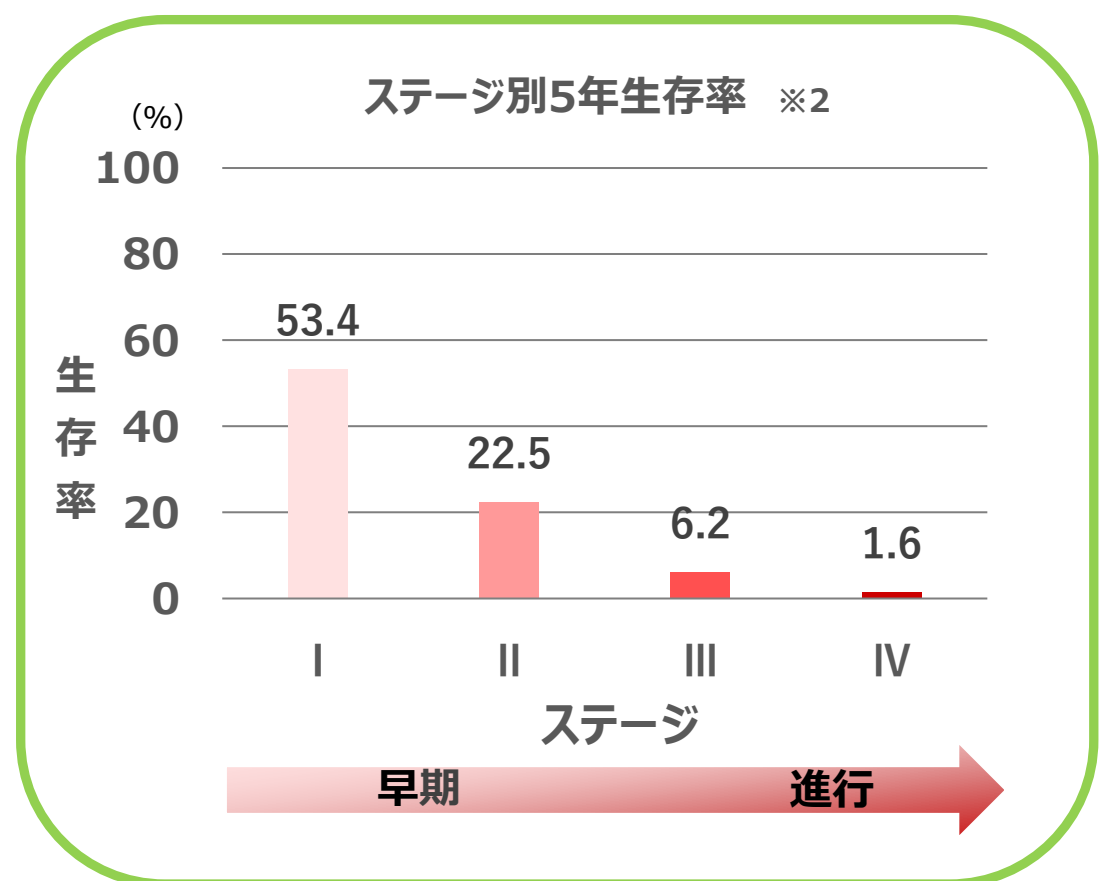
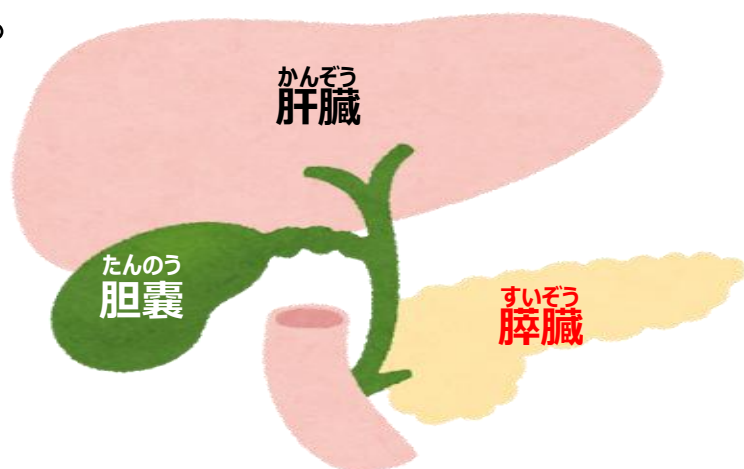
- すい臓疾患の既往がある
- 家族にすい臓がんになった人がいる
- 血糖値が高い
- お酒をよく飲む
- 太り気味である
- 50歳を超えている
- 喫煙習慣がある

■すい臓がんリスク検査について

すい臓の機能変化をとらえる「アポリポ蛋白A2アイソフォーム」と、腫瘍細胞が産出する「CA19-9」の2つ腫瘍マーカー検査を組み合わせることで、すい臓疾患の早期発見が期待されます。

■すい臓がんについて

すい臓がんは発生しても小さいうちは自覚症状が乏しく進行が早いいため、早期発見が難しいとされています。あらゆるがんの中で5年生存率が最も低いがんではありますが、早期ステージ（病期）で発見されるほど5年生存率は高くなります。



データ出典 ※1：国立がん研究センターがん情報サービス最新がん統計2022年
※2：国立がん研究センターがん情報サービス院内がん登録生存率集計
2014-2015年集計ネットサバイバルによる算出

本検査の結果のみですい臓がんの診断はできません。異常が認められた方は必ず精密検査を受けてください。また、異常が認められなかった場合でも、すい臓疾患を完全に否定するものではありません。